



山口県の

# 当直 レポート

現場での経験値が大きくアップするのが当直 /

ここでは山口県の15の臨床研修病院の当直についてピックアップ!  
当直体制や研修医の役割などをチェックしましょう!!

1

## 岩国医療センター

### 【当直体制】

指導医1名、研修医1名で内科を主に担当(土日は内科、外科に分かれ、指導医1名、研修医1名で日直/宿直をそれぞれ担当)

【当直回数(月平均)】3回

【当直時の患者数】約30人

### 【当直手当】

1年目、2年目共に  
20,000円/月  
(実労働時間追加で加算)

### ■ 研修医の役割

救急外来での宿日直業務。平日は研修医2人と内科・外科系の指導医各1名、休日は研修医2名と指導医各1名。ファーストタッチとして、ある程度の診察や検査を行う。

### ■ 指導医からのフィードバック

救急時が落ち着いた時や当直終了時に必ず振り返りを行う。

2

## 周東総合病院

### 【当直体制】

指導医1名、  
研修医1名

【当直回数(月平均)】

4回

【当直時の患者数】

10~15人

【当直手当】

日直: 20,000円/回

当直: 20,000円/回

副直: 10,000円/回

### ■ 研修医の役割

救急外来の日当直。研修科の指導医の日当直日に、指導医のもと、副直医として勤務。

### ■ 指導医からのフィードバック

基本的に直後に口頭でフィードバックを行う。対応・診断・治療法について、十分ではないところや間違いを指摘して指導する。

### ■ 当直で身に付く手技・知識

急患対応に必要な基本的な知識や循環確保・気管内挿管・皮膚縫合等の手技。

3

## 徳山中央病院

### 【当直体制】

内科当直指導医1名、外科当直指導医1名、研修医1年目、2年目各1名(当直時 副直1名 17:30~22:00、土日祝日直のみ研修医1年目2名、2年目1名)

【当直回数(月平均)】3~4回

【当直時の患者数】50人

【当直手当】

日直: 1年次 38,880円/回

2年次 42,016円/回

当直: 1年次 50,400円/回

2年次 54,462円/回

### ■ 研修医の役割

救急外来日当直。1年・2年次研修医各1名が内科系当直指導医、外科系当直指導医のもと勤務。研修医が全てファーストタッチを行う。

### ■ 指導医からのフィードバック

救急車症例と入院症例を毎朝救急モーニングカンファレンスで発表し、救急科指導医とディスカッション。研修医は自身の当直時以外でも朝カンファに参加するので、珍しい症例も疑似体験できる。

4

## 山口県立総合医療センター

### 【当直体制】

研修医1年目1名、  
2年目1名、  
内科指導医1名  
(原則として初期研修医は内科系疾患のみ診療)

【当直回数(月平均)】3回

【当直時の患者数】40人

【当直手当】

21,000円/回

別途時間外手当を支給

### ■ 研修医の役割

救急患者へのファーストタッチ、問診、診察、検査オーダーなど。

### ■ 指導医からのフィードバック

Walk-in症例は問診・身体所見の後にアセスメントとプランを立てて指導医に相談、その後の診療を行う。救急搬送症例は指導医とともに問診や身体所見を取り、一緒にアセスメント等を行う。救急受診患者は、翌朝に救急専門医が画像や検査結果を確認し、見逃した所見や対応について個別に指導することも。

5

## 済生会山口総合病院

### 【当直体制】

指導医2名、  
研修医2名

【当直回数(月平均)】

3~4回

【当直時の患者数】

20人

【当直手当】

20,500円/回~

21,700円/回

(救急体制等による)

### ■ 研修医の役割

患者さんへのファーストタッチなど。

### ■ 指導医からのフィードバック

ファーストタッチ後、報告時にディスカッションを行って方針を決定。患者が帰った後、または後日に相談という形でフィードバックを実施する。

### ■ 当直で身に付く手技・知識

心電図、MRI、CTなどの読み方、挿管。

6

## 総合病院 山口赤十字病院

### 【当直体制】

指導医2名、  
研修医1~2名

【当直回数(月平均)】

4回

【当直時の患者数】

10~20人程度

【当直手当】

20,000円/回

### ■ 研修医の役割

上級医の指導のもと副当直に入り、ファーストタッチ、トリアージ、検査オーダー、処置などを行う。

### ■ 指導医からのフィードバック

当直の場で足りなかったことなどを教えてもらう。必要ならば後日カンファレンス形式で症例検討し、フィードバックする。

### ■ 当直で身に付く手技・知識

救急患者への一通りの必要な検査や処置。

7

## 小郡第一総合病院

### 【当直体制】

指導医2名、  
研修医1名

【当直回数(月平均)】

2回程度(二次救急当番日において)

【当直時の患者数】

15人程度

【当直手当】

20,000円/回

### ■ 研修医の役割

指導医の下での診察など、ファーストタッチを行う。

### ■ 指導医からのフィードバック

指導医がマンツーマンで指導し、その都度指導医が疑問に対し答える。必要であれば後日症例検討も行う。

### ■ 当直で身に付く手技・知識

救急患者に対する初期・基本的な検査及び処置。